

研究機関：広島大学

研究課題名	口腔関連 QOL 尺度の国民標準値算定に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子
研究期間	2021 年 12 月 9 日 (倫理委員会承認後) ~ 2026 年 3 月 31 日
対象者	日本全国にお住まいの 16~89 歳の男女 2,000 名を対象とします。
意義・目的	歯や口の健康は、生活の質 (QOL) に大きくかかわる因子です。2006 年に口腔関連 QOL 尺度を用いた全国調査を実施し、一般的な日本人の QOL の状態、いわゆる国民標準値を一般公開しました。同じ口腔関連 QOL 尺度における 2021 年度の国民標準値を算出し、口の機能をはじめとする関連因子と口腔関連 QOL の関係を検討することを目的に、この研究を計画しました。
方法	本研究は、無記名式の郵送アンケート調査を実施します。口腔関連 QOL や口や全身の健康にかかわる因子について調査します (個人を特定可能な情報は含まれません)。アンケートの回答は、調査業務を委託している日本リサーチセンターでとりまとめをおこない、個人を特定できないデータとして広島大学と東北大学 (共同研究機関) に送られます。広島大学と東北大学でデータ解析をおこないます。
共同研究機関	東北大学大学院医学系研究科肢体不自由学分野 准教授 鈴鴨よしみ
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3 TEL : 082-257-5959 広島大学大学院 医系科学研究科 口腔保健疫学 教授 内藤真理子